

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

## 1 松坂屋名古屋店8Fホールに600名

今年の4月2日(月)に松坂屋名古屋店1階オルガン広場で開催した、こども将棋大会(100名規模)、杉本昌隆七段&中山則男六段のトークショー、指導対局などの企画の第2弾である「名古屋ふれあい将棋フェスタin松坂屋名古屋店」が8月2日(木)、朝日新聞社、松坂屋名古屋店の主催で開催されました。

この企画は4月の大会で会場の制約で参加できなかったこどもがたくさんいたことを踏まえて、定員を3倍化して開催されたものです。しかし、現在のこの地域のこども将棋大会の参加者は急速に増加していて、定員の300名は埋まってしまいました。当日は大会参加者300名と付き添いのお母さん方がほぼ同数で会場は立錐の余地もない状況で開会式を迎えました。

今回は参加棋士も杉本昌隆七段、中山則男六段に加えて竹内貴浩四段、谷口由紀女流二段の4名にお願いして、トークショーも杉本七段、中山六段、谷口女流二段の3名で、最後の指導対局は竹内四段も含めて4名で合計58名が受けました。

また、大会敗退者のための自由対局コーナーは指し足りないこども達で溢れました。同時に超初心者には将棋指導員が丁寧に指導をする初心者コーナーも開設されました。

## 2 名古屋城こども王位戦に880名が参加

平成29年度から開始された名古屋城こども王位戦は、昨年度2,300名の申し込みに対して会場の制約で予選大会600名しか参加できませんでした。

主催者の名古屋市及び中日新聞社はすべての参加申込者を受け入れた大会の開催をするため、吹上ホールを会場として二部制で臨むこととなりました。

ただし、開催時期はお盆休み直前の8月11日(土)となったため、1,113名の申し込みとなりました。当日の参加は午前の部の小1以下~小3が444名、午後の小4~中3が436名の計880名にとどまりました。



この大会は、10月6日(土)に名古屋城本丸御殿で予定される決勝大会参加の各クラスベスト4を決める予選大会です。

東海普及連合会はこの大会の成功のため、中部学生将棋連盟の協力も得て61名のスタッフで大会運営を行いました。当初危惧していた受付での混乱もなくスムーズな流れで大会の開始に至り、河村たかし名古屋市長、本大会実行委員長の加藤宏幸中日新聞社社会事業局長、日本将棋連盟常務理事の井上慶太九段のあいさつの後、大会の開始となりました。

残念ながら早く敗退した参加者にはプロ棋士の皆さんの指導対局が準備され、15名の棋士で450名の申し込みに対応していただきました。

参加された棋士の皆さんは、井上慶太九段、杉本昌隆七段、豊川孝弘七段、斎藤慎太郎

七段、澤田真吾六段、西川和宏六段、村田顕弘六段、宮本広志五段、都成竜馬五段、竹内貴浩四段、北村桂香女流初段、中澤沙耶女流初段、里見咲紀女流初段、藤井奈々女流2級の14名で、加えて審判長の中山則男六段もスタッフに促されて予定された希望者全員の指導対局を行いました。

	決勝大会進出者			
中学3年生 23名	志田 歩未 (名古屋市南区)	加藤 友真 (浜松市西区)	渡辺 康正 (犬山市)	宮堂 力旗 (岐阜県養老町)
中学2年生 38名	加藤 慎士 (岐阜県御嵩町)	井口 雅輝 (名古屋市千種区)	荒木 開 (一宮市)	山口 稀良莉 (岐阜市)
中学1年生 64名	奥山 全夢 (三重県四日市市)	舘 知太郎 (富山県黒部市)	三浦 光葵 (小牧市)	中島 鈴行 (三重県伊勢市)
小学6年生 60名	住吉 治志 (多治見市)	八田 勝友 (新城市)	門奈 拓巳 (浜松市東区)	宮治 佑賢 (あま市)
小学5年生 114名	前川 海里 (三重県四日市市)	山口 修生 (岐阜市)	野村 權 (名古屋市守山区)	大西 佑哉 (三重県伊勢市)
小学4年生 137名	片岡 舜裕 (常滑市)	落合 優朔 (小牧市)	畑 幸佑 (犬山市)	炭崎 俊毅 (姫路市飾磨区)
小学3年生 186名	竹下 航平 (名古屋市瑞穂区)	華房 慶太 (名古屋市西区)	神野 来樹 (岐阜県関市)	大草 歩夢 (名古屋市千種区)
小学2年生 166名	長野 帆高 (日進市)	鈴木 佑一 (浜松市中区)	市村 嘉規 (名古屋市東区)	安本 興生 (弥富市)
小学1年生 92名	華房 永茉 (名古屋市西区)	木村 瞭佑 (名古屋市千種区)	石黒 錬太郎 (日進市)	田中 哲 (大阪府島本町)

### 3 瀬戸市で第2回こども将棋大会が開催

昨年8月下旬に第1回が開催された瀬戸こども将棋大会が、県内外の小学生約160名を集めて、8月19日(日)瀬戸市文化センターで開催されました。

藤井総太七段の活躍もあって最近の将棋イベント及び大会はいつも会場が参加者と付き添いの父兄で埋め尽くされます。

参加棋士は森下卓九段(常務理事)、脇謙二八段(常務理事)、大石直嗣七段、船江恒平六段、竹内貴浩四段、室田伊緒女流二段、里見咲紀女流初段の7名、大会審判長に中山則男六段でした。

瀬戸市には藤井七段を生んだ瀬戸支部がありますが、これに加えて7月に瀬戸将棋文化振興協会支部(水野支部長)が設立され、さらに瀬戸市における将棋の普及が拡大すると期待されています。

ここでは将棋大会、プロ棋士の指導対局に加えて初心者コーナーも会場外のロビーに設置しました。最近はこの初心者コーナーとか自由対局コーナーが人気で、多くの人で埋め尽くされます。そこでの相談として瀬戸市では将棋を覚えたいこどもを受け入れてくれる場所がないので「ぜひ講座の開設を」と要望されました。大会終了後の瀬戸市及び瀬戸将棋文化振興協会支部の役員の皆さんにこの要望の具体化についてお伝えしました。

なお、大会の結果は以下の通りです。



	優勝	準優勝	第三位
小学5・6年 34名	岩田 悠佑 (各務原市立那加第一小6)	古野 知典 (瀬戸市立水南小5)	野村 權 (名古屋市立森孝西小5)
小学3・4年 66名	華房 慶大 (名古屋市立なごや小3)	根津 智成 (春日井市立不二小4)	櫛田 征志 (名古屋市立なごや小3)
小学2年以下 59名	山中 惇史 (安城市立三河安城小2)	華房 永茉 (名古屋市立なごや小1)	安本 興生 (弥富市立弥生小2)

#### 4 善通寺夏休み将棋講座及び将棋大会

8年目を迎えた名古屋市港区にある真宗大谷派天祐山善通寺（住職服部大）の夏休み講座と将棋大会は、8月23日（木）～25日（土）将棋講座、26日（日）将棋大会の日程で開催されました。

三日間の将棋講座及び将棋大会は、名古屋棋友会支部（熊谷春海支部長）の皆さんの協力で開催されています。

昨年までこの講座及び大会の運営に多大な貢献をされた棋道指導員田中一好さんが6月中旬亡くなりました。田中さんの献身的な努力に感謝するとともに、ご冥福をお祈りします。今年はそんな困難を乗り越えての開催でしたが、名古屋市夏休み将棋講座からの受講者、新しく地域からの参加もあり無事終えることができました。



大会当日は朝早くから参加者が集まり、二クラスに分かれて将棋を楽しみました。

大会の進行を待つ父兄も多く会場に入りきれないほどで、外で待って見える父兄にお願いをしてこどもたち期待の「流しそうめん」を準備しました。今年は夏祭りを開催できませんでしたが、参加したこどもたちは休憩時間に「流しそうめん」で腹ごしらえして午後の部に臨んでいました。

こどもたちが喜ぶ姿を見るたびに、地域にお寺を開放していきたいとの思いで長年にわたって主催していただいている善通寺住職に心から感謝しています。

	優勝	準優勝	第三位
6級以上 11名	安本 興生 (弥富小2)	岡村 真秀 (效範小6)	清水 太陽 (三好小2)
7級以下 16名	豊田 悠奈 (豊治小5)	今泉 公玖 (千成小2)	伊藤 純輝 (修徳小6)

#### 5 白亜の城の熱き戦い！蒲郡

去る8月5日（日）に美しい三河湾に面する蒲郡市民会館にて第18回よいこチビッコ蒲郡将棋名人戦が開催されました。会場は館全体が真っ白で海の碧さとのコントラストがすばらしく正に白亜の城といったところです。

とにかく今年の猛暑は半端なく海水が沸騰するのではないかと心配しました。（びっくりぽんや）

当日も猛暑でしたが競技が始まると水を打ったような静けさに、盤面を凝視する真剣な眼差しは応援に来られた親御さんらを釘づけにしていました。予選を勝ち抜き決勝トーナメントに入りますとどのクラスも益々重量感にあふれる熱戦が続き実に見ごたえがありま

した。勝負がつくと知らない同士が楽しく感想戦をしている微笑ましい光景もあり、またはさみ将棋に出場した子供さんのなかには「来年は本当の将棋に出ようね」とうれい会話もありました。競技はスムーズに運びましたが指して直しが随所に見られたことが気になりました。おそらく子供特有の早みえすることから生じる副産物？と想像しましたが、私たちの教室も今後の課題と捉え、マナー、ルールをきちっと指導していく必要があると感じました。



入賞者は次のみなさんです

蒲郡支部・将棋指導員 麻生照夫

	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
中学生名人戦 7名	白木 達也 (豊橋市・ 高師台中2)	松岡 祐貴 (幸田町・ 幸田中2)	平岩 柊佑 (碧南市・ 東中2)	酒井 那月 (岡崎市・ 翔南中2)
小学生名人戦A (小学4年～6年) 30名	白木 大輔 (豊橋市・ 幸小5)	岩田 悠佑 (各務原市・ 那加第一小6)	白井 亮太郎 (豊橋市・ 旭小5)	住吉 治志 (多治見市・ 脇之島小6)
小学生名人戦B (小学3年以下) 16名	櫛田 征志 (名古屋市・ なごや小3)	竹下 航平 (名古屋市・ 高田小3)	伊藤 侑輝 (豊田市・ 衣丘小2)	安部 圭矢 (幸田町・ 豊坂小1)
はさみ将棋名人戦 (小学3年以下) 11名	平岩 彩愛 (碧南市・ 日新小3)	足立 一晟 (蒲郡市・ 西部小1)	小田 漣 (名古屋市・ 片平小2)	黒田 陽生 (蒲郡市・ あさひこ幼年長)

## 6 東郷町いこまい館での将棋大会に171名が参加

名古屋市の東に隣接する東郷町は、8月30日(木)に「夏休み！子ども分校特別編」の一つとして「いこまい将棋大会」を開催しました。

小学生1年以下～6年生までの6クラスに加え「超！初心者クラス」を設置して、より多くの子供の参加ができるように工夫をされました。

申し込み状況は日々増えて、170名を越えました。とりわけ「超！初心者クラス」は大会参加者が41名に達しました。

開会式には主催者側から東郷町長、町会議長なども参加されましたが、大会参加者の多さと付き添い父兄で埋め尽くされた会場に驚かれたようです。

参加のプロ棋士は杉本昌隆七段とその弟子の村田丞1級で、お二人で精力的に39名指導対局をしていただきました。

なお、指導対局希望も時間的な制約で出来なかった参加者には、中部学生将棋連盟のスタッフとの対局を設定して対応しました。これはなかなか好評で最後までこのコーナーは続きました。



今回の参加者の内約3分の1が東郷町からということで、関係者は今後どのような企画をするのか検討したいとのことでした。

	優勝	準優勝	第三位
小学6年 16名	岩田 悠佑 (各務原市立那加第一小)	住吉 治志 (多治見市立脇之島小)	川口 大介 (美浜町立上野間小)
小学5年 16名	梶川 宗継 (津市立西が丘小)	橋爪 遼 (東郷町立高嶺小)	柴田 純太 (みよし市立中部小)
小学4年 29名	安永 悠太 (みよし市立天王小)	不破 寛登 (日進市立南小)	杉浦 悠生 (日進市立梨の木小)
小学3年 28名	奥村 栞吉 (春日井市立石尾台小)	平松 謙一 (桑名市立大山田東小)	大岩 啓人 (小牧市立味岡小)
小学2年 28名	伊藤 誇吾 (海津市立今尾小)	服部 直毅 (名古屋市立滝川小)	長野 帆高 (日進市立南小)
小学1年以下 13名	坂井 快行 (小牧市立小牧南小)	高田 亜矢子 (あま市木田幼年長)	大岩 悠人 (小牧市立味岡小)
超初心者 41名	豊田 一心 (尾張旭市立城山小)	磯村 優成 (東郷町立兵庫小)	横山 遥都 (みよし市立北部小)

## 7 夏休み小学生将棋講座に30名が参加

7月31日(火)から8月3日(金)の4日間、とだがわこどもランドにて、夏休み小学生将棋講座を開催しました。

最終日の大会の結果は次のとおりです。

	優勝	準優勝	第三位
Aクラス 16名	片岡 舜裕	小泉 滉太	石川 琳人
Bクラス 14名	大橋 朋浩	小出 侑汰	横井 智樹

## 8 第13回名古屋小・中学生将棋大会

5月13日(日)、愛知東邦大学にて、第13回名古屋小・中学生将棋大会を開催しました。大会の参加者は269名、安用寺孝功六段と島本亮五段の指導対局の参加者は39名でした。上位入賞者は次のとおりです。

	優勝	準優勝	第三位
中学生の部 47名	井口 雅輝 (と金) (千種区星が丘・2年)	丹羽 将太 (江南市草井町・2年)	加藤 慎士 (岐阜県可児郡御嵩・2年)
高学年の部 106名	野村 權 (と金) (守山区四軒家・4年)	住吉 治志 (多治見市脇之島町・6年)	小島 勇弥 (と金) (千種区丸山町・6年)
低学年の部 65名	神野 来樹 (関市向山町・2年)	華房 慶大 (西区幅下・3年)	小島 瑞葵 (と金) (名東区勢子坊・2年)
初心者の部 51名	坂井 快行 (小牧市常普請・1年)	黒田 晴真 (守山区小幡・年長)	落合 優朔 (小牧市上末・4年)

## 9 第35期全国アマチュア王将位東海地区大会

- (1) と き 平成30年10月20日(土) AM9:30~受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) ク ラ ス アマ王将位決定戦、Aクラス(有段者)、Bクラス(1~3級)、Cクラス(4級以下)、Dクラス(7級以下の小中学生)

- (4) 参加費 大人3,000円(2,500円)、大学生2,000円(1,600円)、  
女性・高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)  
( )内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表彰 アマ王将位決定戦優勝者に四段免状、全国大会招待  
各クラス第三位までに賞状・賞品
- (6) 主催 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (7) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

## 10 将棋日本シリーズ東海大会

### JTプロ公式戦／テーブルマークこども大会

- (1) と き 平成30年10月21日(日)  
テーブルマークこども大会 AM8:50～受付 AM10:00開始  
JTプロ公式戦 PM2:00開場 PM3:45開演
- (2) と ころ ポートメッセなごや第3展示館
- (3) 参加費 無料
- (4) 申込方法 将棋日本シリーズテーブルマークこども大会ウェブサイトより  
<https://www.jti.co.jp/knowledge/shogi/kids/index.html>  
10月9日(火)まで
- (5) 対局者 山崎隆之JT杯覇者又は渡辺明棋王 VS 豊島将之棋聖又は羽生善治竜王
- (6) 主催 中日新聞社 日本将棋連盟
- (7) 後援 文部科学省 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会  
名古屋青年会議所
- (8) 協賛 JT テーブルマーク
- (9) 問合せ 将棋日本シリーズ総合事務局 電話03-5166-0290

## 11 将棋フェスティバル2018

- (1) と き 平成30年10月28日(日)
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) 参加棋士 糸谷哲郎八段 山崎隆之八段 中田章道七段 長瀬拓矢七段  
安用寺孝功六段 横山泰明六段 及川拓馬六段 都成竜馬五段  
室田伊緒女流二段 中澤沙耶女流初段
- (4) 内 容 ①中部5人制支部対抗戦  
時 間 AM9:30～受付 AM10:00対局開始  
資 格 日本将棋連盟の支部チーム  
クラス A～C級  
参加費 2,000円×5人(弁当・お茶付)中学生以下は1,500円  
表 彰 各クラス第三位までに賞状・盾・賞品
- ②プロ棋士指導対局  
時 間 1回目AM9:30～、2回目PM0:30～、3回目PM2:30～  
参加費 一般2,000円、女性・高校生以下1,000円  
特別指導対局(色紙付)糸谷哲郎八段 山崎隆之八段  
5,000円
- ③プロ棋士席上対局  
時 間 PM3:00～5:00(予定)
- (5) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会

- (6) 後 援 中日新聞社
- (7) 協 力 日本将棋連盟愛知県支部連合会・同岐阜県支部連合会・  
同三重県支部連合会 中部学生将棋連盟
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

## 12 第5回愛知県知事賞金鯨名人戦、金鯨こども将棋大会

- (1) と き 平成30年11月3日(土) PM0:00～受付 PM0:45開会式
- (2) と ころ 名古屋市西区役所2階講堂
- (3) 資 格 金鯨名人戦 愛知県内在学の中中学生以下
- (4) ク ラ ス 金鯨名人戦  
金鯨こども将棋大会 B: 小学2年生以下 C: 小学3・4年生  
D: 小学5・6年生 E: 中学生
- (5) 定 員 200名
- (6) 参 加 費 800円
- (7) 申込方法 ①氏名・ふりがな、②学校・学年、③参加希望（「金鯨名人戦」「こども大会」のどちらか）、④住所、⑤電話番号を、①はがき（〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A）、②FAX（052-253-9442）、③電子メール（qquz899d@tea.ocn.ne.jp）のいずれかで  
10月13日(土)21:00必着
- (8) 表 彰 各クラス第三位まで
- (9) 主 催 日本将棋連盟名古屋支部 金鯨こども将棋教室
- (10) 共 催 名古屋ウエストライオンズクラブ
- (11) 後 援 中日新聞社 愛知県 同教育委員会 名古屋市 同教育委員会  
日本将棋連盟愛知県支部連合会

## 13 今後の予定

- 9月24日(月) 第4回クローバーTV囲碁・将棋大会
- 9月29日(土)～30日(日) メーテレまつり2018
- 9月30日(日) 第4回将棋文化検定
- 9月30日(日) 第1回メディアグループ杯こども将棋大会
- 10月6日(土) 第2回名古屋城こども王位戦決勝大会
- 10月20日(土) 第35期全国アマチュア王将位東海地区大会
- 10月21日(日) 将棋日本シリーズ東海大会JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会
- 10月27日(土)～28日(日) 東海テレビ感謝祭
- 10月28日(日) 将棋フェスティバル2018
- 10月28日(日) 第2回ミクスネットワーク杯将棋大会
- 11月3日(土) 第5回愛知県知事賞金鯨名人戦、金鯨こども将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ ([http://www.geocities.jp/shogi\\_tokai/index.html](http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html)) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi\_tokai@ybb.ne.jp